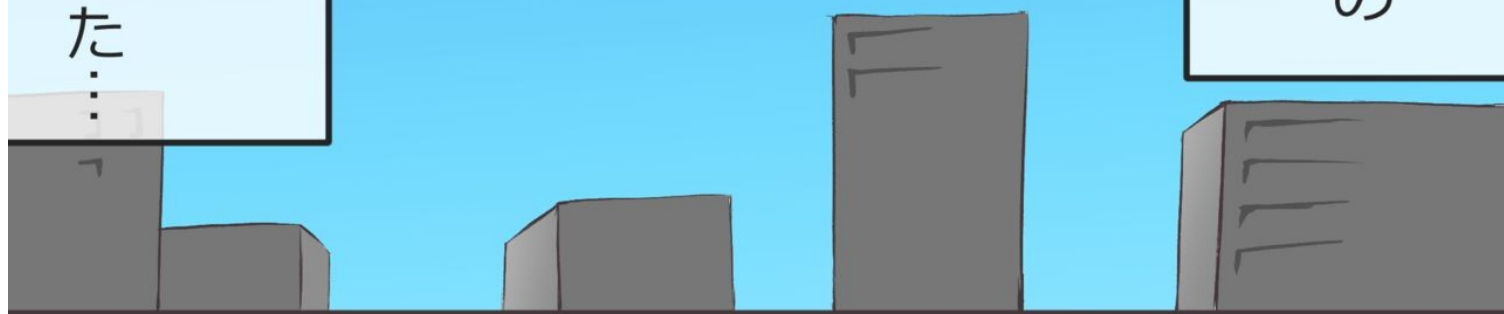




第3話「危険なふたなり超巨根はねむれない」

首里市
人口6万9千人の
のどかな所

今日も
平和な日常が
送られるハズだった……



なんだろう？
おもちゃ？

お？

なんだ
これ



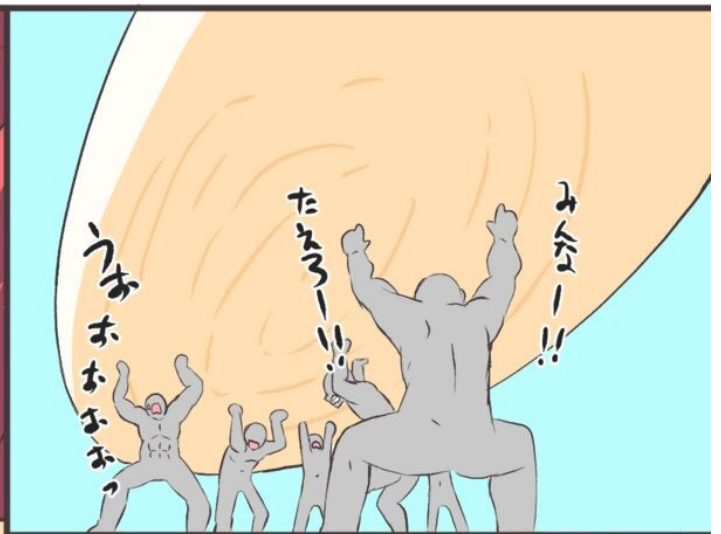


マナちゃん
みて！なんかいるよ

ほんとだあゝ

虫さん
かなあ？





ふんじゃうぞ〜



おん

プ
チ

ぷちぷちつぶれて
楽しい

パ
ク



















ふうー
おちんちん
大丈夫？

うん
ありがと
スッキリしちゃった

体の
ベトベトに
なっちゃったし
お風呂はいりたい



このあと
セラの協力で市は元に戻り
市民の記憶は無くなったのだった…

コハクはセラに
みっちりお灸をすえられたのだった
おしまい



じゃー
帰ろうか

またね
虫さん達
またあそぼうね♪

妖精さんも
いきなり
ぶっかけちゃ
だめだよぉ
じゃーね♪